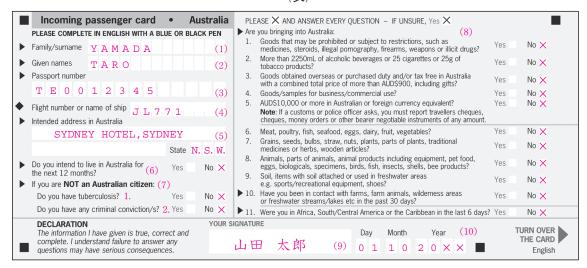
オーストラリア 入国カード 兼 税関・検疫申告書(記入例)

2019年4月に法改正され、持込禁止物品を所持している場合、入国拒否となる場合があります。

なお、食品は持込可能な物と不可能なものがありますが、可能なものを持ち込む場合でも全て申告が必要です。 申告を怠るとその場で罰金が科せられることがあります。

持込品に関する規定については、オーストラリア大使館ホームページ>渡豪にあたって>検疫をご確認下さい。 https://japan.embassy.gov.au/tkyojapanese/quarantine_jp.html

〈表〉



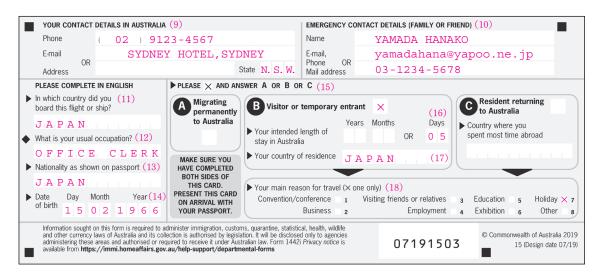
- (1)性 (2)名 (3)旅券番号 (4)利用便名 (5)滞在先
- (6)次の12ヶ月間のうちにオーストラリアに住む予定ですか?
- (7)オーストラリア国民でない場合
 - 1. あなたは結核ですか?
 - 2. 刑事上の有罪判決はありますか?
- (8)下記の物品をオーストラリアに持ち込もうとしていますか?
 - 1. 禁止または規制されている物。医薬品、ステロイド、不法わいせつ物、鉄砲、武器、不法な薬物
 - 2. $2250\,\mathrm{m}\ell$ を超えるアルコール飲料、または紙巻タバコ 25 本または $25\mathrm{g}$ を超えるタバコ製品
 - 3. 贈答品を含めて、海外で入手した品物、あるいはオーストラリアの免税店等で購入した品物で、合計総額が AUD\$900 を超える場合
 - 4. 業務/営業目的の物品/見本
 - 5. 豪ドルまたは外貨で合計 AUD\$10,000 相当以上
 - 注意:税関検査官または警察官に質問された場合、金額に関わらず、すべての旅行小切手、小切手、郵便為替またはその他の通貨代替物(BNI)について報告を行う必要があります。
 - 6. 食肉、家禽類、魚、海産食物、卵類、乳製品、果物、野菜類
 - 7. 穀類、種子、球根、わら、ナッツ類、植物、植物の部分、伝統的な医薬品、薬用、食用および香料用の草本植物、木製品
 - 8. 器具、ペットフード、卵、バイオテクロノロジー製品、標本、鳥、魚、昆虫、貝殻、蜂製品を含む、動物、動物の体 や毛の一部、およびそれらを使用した動物製品
 - 9. 土、または例えばスポーツ/レクリエーション用品、靴などのように土の付着した物品、もしくは淡水域で使用した物品
- 10. 過去30日以内に家畜と接したり、農場、荒野地域、淡水の川/湖などに行きましたか
- 11. 過去6日以内にアフリカ、中南米またはカリブ海地域に行きましたか
- (9)署名 (10)入国日(日/月/年)

様式は予告なく変更される場合があります。また、諸事情により、航空機内、空港では本記入例とは異なる様式が配布されることがあります。 係官によっては、配布された様式に書き直しを指示されることがありますが、その場合は係官の指示に従ってください。



オーストラリア 入国カード 兼 税関・検疫申告書(記入例)

〈裏〉



- (9)オーストラリアにおける連絡先 (10)緊急時連絡先(家族、友人など)
- (11)この航空機または船舶に搭乗した国 (12)職業
- (13) パスポートに記載されている国籍 (14) 生年月日
- (15) A. オーストラリアに永住目的
 - B. 旅行者または一時入国者
 - C. オーストラリアに帰国する居住者
- (16)滞在予定期間 (17)居住国
- (18) オーストラリアに訪れる主な理由(一つのみに X)
- 1. 大会/会議 2. 商用 3. 友人あるいは親類訪問 4. 就職
- 5. 教育 6. 展示会 7. 休暇 8. その他

様式は予告なく変更される場合があります。また、諸事情により、航空機内、空港では本記入例とは異なる様式が配布されることがあります。 係官によっては、配布された様式に書き直しを指示されることがありますが、その場合は係官の指示に従ってください。

